

重要取組シート

市長公室 政策企画部 計画推進担当

取組項目		「堺市基本計画 2025」の推進
現状・課題		【現状】 ○令和 3 年 3 月 堺市基本計画 2025 を策定する。(計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度) ○令和 5 年 1 月時点で 35 の KPI のうち 22 の KPI が計画策定時より向上し、6 つの KPI が最新値において 2025 年度の目標値を達成している一方、コロナ禍の影響もあり、集客・観光分野などの KPI が厳しい進捗状況にある。 ○令和 4 年度は、KPI の進捗状況を踏まえ、目標達成が危ぶまれる KPI を中心に、KPI 達成に向けた課題の改善策や取組の見直し、強化などを関係部局で議論し、現年度(令和 4 年度)の事業を見直した。また令和 5 年度当初予算編成においてはアフターコロナも見据え、現行の事業内容を点検し、事業の再編・強化を図る。 ○令和 5 年度当初予算の重点施策に「子育て世代の定住・流入促進」を位置付け、KGI「将来推計人口を上回る人口」等の達成に向けて、子育て・教育・住宅・防犯・就労など、子育て世代の居住地の選択に影響する分野の総合的な対策を推進する。 【課題】 ○基本計画に掲げた目標達成までの時間軸を強く意識し、期限内に必ず目標を達成するという認識を全庁で共有したうえで、KGI・KPI の着実な改善・向上を図る必要がある。 ○特に厳しい進捗状況にある KPI については、計画期間満了まで残り 3 年を切っていることを踏まえ、早急な改善・向上を図る必要がある。
取組の内容		○目標の進捗状況や事業の実施成果を踏まえ、現年度の事業を見直し、次年度の事業を再編するマネジメントサイクルによる進捗管理を行う。 ○特に厳しい進捗状況にある KPI については 2025 年度までの時間軸を強く意識し、スピード感をもって KPI を改善・向上させることができるように KPI 関係部局と連携し、効果的な戦略構築に重点的に取り組む。 ○計画の進捗管理を通じて部局横断的な連携や公民連携を促進し、データを活用したエビデンスに基づく施策立案・検証の定着を図る。 ○「堺市議会の議決すべき事件等に関する条例」に基づき、目標の最新値など計画の進捗状況をまとめ議会に報告する。
スケジュール	前期 (～7 月)	□ KPI の進捗状況や戦略の取組状況の評価を踏まえ、現年度・次年度の戦略の進め方を点検、見直し(5 月～)
	中期 (～11 月)	□ 目標達成が危ぶまれる KPI を中心に KPI 戦略に係る会議の開催(8 月～) □ KPI 戦略に基づく事業の検討(8 月～) □ KPI 戦略に基づく事業の次年度予算編成(10 月～)
	後期 (～3 月)	□ 基本計画 2025 の進捗状況の議会報告(1 月)
	次年度以降	□ KPI の進捗状況や戦略の取組状況の評価を踏まえ、現年度・次年度の戦略の進め方を点検、見直し

(様式 4)

進捗の状況	前期 (～7月)	□ KPI の進捗状況や戦略の取組状況の評価を踏まえ、現年度・次年度の戦略の進め方を点検、見直し(5月～)		
	中期 (～11月)	☐ 目標達成が危ぶまれる KPI を中心に KPI 戦略に係る会議の開催(8月～) ☐ KPI 戦略に基づく事業の検討(8月～) ☐ KPI 戦略に基づく事業の次年度予算編成(10月～)		
	後期 (～3月)	□ 基本計画 2025 の進捗状況として KGI ・KPI の最新値や取組の方向性に関連する主な事務事業を議会報告(2月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	すべての施策		
	寄与する KPI	すべての KPI		目標値(2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 1～17	すべてのゴール	
	寄与する KPI	すべての KPI		目標値(2023年度) —